

會費内譯表(太字ハ男額、ハ女)

地方別	總同盟會費		地方聯合會費		組合本部費		支部費		一組合員負擔額	
	金額	百分率	金額	百分率	金額	百分率	金額	百分率	金額	百分率
東京十組合	六九	六九	四六	四六	〇〇	〇〇	九六	九六	三九	三九
神奈川六組合	六九	六九	四六	四六	〇〇	〇〇	八六	八六	二九	二九
地方九組合	六九	六九	四六	四六	〇〇	〇〇	八六	八六	二九	二九
平均	六九	六九	四六	四六	〇〇	〇〇	八六	八六	二九	二九
東京	三三	三三	二二	二二	一一	一一	一八	一八	〇〇	〇〇
神奈川	三三	三三	二二	二二	一一	一一	一八	一八	〇〇	〇〇
地方	三三	三三	二二	二二	一一	一一	一八	一八	〇〇	〇〇
平均	三三	三三	二二	二二	一一	一一	一八	一八	〇〇	〇〇

昭和四年十二月九日
出席委員廿一名(定員に滿たず流會す)
昭和四年十二月十八日
出席者卅四名
決定事項左の如し。

- 一、日本労働會館建設に用ひる金額を整ふるため金壹萬圓也の無利子借款を關東労働同盟會より受けたる件
満場一致受諾可決
 - 二、責任委員の任期は一ヶ年とする件
但重任を妨げず
満場一致可決
 - 三、責任委員の改選の件
セメント労働組合 清水 峯七
東京鐵工組合 原 虎一
運輸労働組合 白石 盛一
關東労働同盟會 福岡 金次郎
- 右決定
四、預入銀行決定の件
從前通り 一、日本晝夜銀行 二、東京府農工銀行
満場一致可決
- 以上によつて本同盟の計畫せる日本労働會館建設促進の爲めの理事會決議を承認し必要に應じ直に金一萬圓也を貸し得る事となつた。

五 罷業相互金庫事業報告

第三回管理委員會

第四回管理委員會

昭和五年六月廿四日
出席委員卅二名
決定事項左の如し

- 一、規約第九條による運用の申出、(運輸労働組合秋葉原支部セメント労働組合川崎支部への貸出)を承認す
- 二、規約第七條による預ケ入方法を變更し、金五千圓内外を以て國庫債券を買入る事
満場一致可決

事業概況

本金庫設置以來三ヶ年餘加盟組合支部口座五十金満堂萬七千餘圓に達し以上の如く有意義に其効用を發揮したるは欣快に堪へない。
本年度積立高は財界不況に伴ひ組合陣營への影響によつてか昨年度に比し壹千八百餘圓の減少を來して居るのは遺憾であるが、口座平均額は満時増加して居る。
我等はこの不況時の困難に打勝つて、組合の健全化、實力の擴大の爲めに一段の努力を基金積立に拂ふ可きであると信ずる。

罷業相互金庫會計報告

(自昭和四年九月一日)
(至昭和五年八月卅一日)

- 本年積立額 一、〇三、四〇八
- 預金利息 七三、八二四
- 本年度運用(規約第九條第一項による分) 二〇〇、〇〇〇
- 一、運輸労働組合秋葉原支部 三〇〇、〇〇〇
- 二、セメント労働組合川崎支部 一四、七九五〇
- 前年越高 一七、〇六八〇八
- 計現在高

内譯

- 一、日本晝夜銀行芝支店預金 一、一八四、五六
- 二、東京府農工銀行預金 三九四、〇〇六
- 三、第二回四分利國債額面壹千圓七枚 計金七千圓買入價額
- 五、四八九、四六
- 四、日本労働會館建設委員會への貸金 一〇、〇〇〇、〇〇〇

右之通り相違無之候也

昭和五年八月卅一日
常任委員 福岡 金次郎
責任委員